

国際部通信 第10号



9月8日は「国際識字デー」

もし字が読めなかったら、どんなことが起きるでしょうか？想像してみましょう。

発行：あさか開成高等学校
国際部
発行日：令和2年9月25日

今回の国際部通信は、宗像由生君（3年1組）と佐藤孝哉君（3年5組）が作成してくれました。

～世界の教育問題と私たちに出来ること～



突然ですが、クイズです！

問1：世界では学校に通えなくて勉強ができない子供がいます。

世界の人口のうち何人いるのでしょうか？（総人口73億人）

- ①約2500万人 ②約3億人 ③約11億人 ④約80億人

問2：教育支援を行っている団体は何でしょう（答えは2つ）

- ①日本赤十字社 ②森永乳業 ③集英社 ④UNICEF

問3：UNICEFが実際に行っている活動は何でしょう（答えは2つ）

- ①校舎の建設や修繕 ②学習塾の設置
③教科書や学用品の提供 ④牛丼無料券の配布

問4：子供が学習できない要因は何か？正しいものを選んでください

- ①学校がない ②児童労働 ③先生がいない ④お金がない

問5：文字の読解や計算ができない人は約3億人いますが、そのうち女性の割合は？

- ①35% ②44% ③55% ④60%

答え…問1：② 問2：①④ 問3：①② 問4：①④ 問5：④



※絶対見て！！！！ 目を通して！！！！！！！！

皆さんは世界の教育問題について考えた事はありますか？本校の「総合的な学習・探究の時間」に取り組んでいる、SDGs（持続可能な開発目標）・17の目標の一つに「質の良い教育をみんなに」（目標4）とあります。日本ではみんな当たり前に通い、教育を受ける事ができます。しかし世界では教育を受けられない子供が約3億300万人もいます。また、たとえ教育を受けていても無資格の教員や、教材の質が悪いことが原因で、必要最低限の読解力や計算能力を習得していない人が7億500万人もいるのが現状です。また、金銭的な問題で学校に通えない子供や、自分の住んでいる街に学校がないため学習できない子供（児童労働やストリートチルドレン）が大勢います。それは識字率の低下につながってしまいます。現代社会において子供たちの「教育」に関する事が非常に問題視されています。そこで、私たちにできる事はないのかと考え、教育支援の一環である活動に参加する事になりました！

☆ 活動内容は下記のとおりです！ ↓↓

- ①皆さんの不要になったクリアファイルを回収します！
- ②福島市にあるアポログループさんに1枚5円で換金してもらいます！
- ③そのお金を日本ユニセフ協会を通して、子供たちの教育支援に充てます！